

令和6年8月21日

文部科学大臣

盛山 正仁 先生

日本医師会

会長 松本 吉郎

学校保健の更なる充実のための提言と要望

貴職におかれましては、わが国の将来を担う子どもたちの健康を増進する学校保健の重要性を踏まえ、下記についてお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 学校健康診断の在り方に関する検討

現在実施されている健診項目は社会的状況に見合ったものとなっているか、それぞれの項目について健診を行う意義を明確にするとともに、ご検討下さるようお願い申し上げます。

2. 健康教育の推進

現在学校では鋭意健康教育に取り組まれています。児童生徒が将来にわたって健康を意識した行動を取れるよう、次期の学習指導要領と解説は、人生100年時代における健康リテラシーの向上の観点から改めて整理頂くとともに、管理職を含む関係教員の研修機会の充実や、学校医等の外部講師の活用に係る予算の確保につき、ご検討下さるようお願い申し上げます。

3. 教師の働き方改革推進と教育の質向上

教師の働き方改革は、具体的施策の実施状況、時間外在校等時間、教師の健康状態を見つつ、継続的かつ確実に推進する必要があります。さらにその改革は、子どもの将来のため、教育の質向上に資するものであるべきです。

そのためには、学校現場の教職員の処遇や定数の大幅な改善はもちろん、教員養成系大学の教職員や、国や地方自治体において教育行政に携わる公務員など教育に関わる人員の抜本的拡充、また必要なインフラ整備など、大きく踏み込んだ施策実行のための予算の確保が不可欠です。

以上